

■複層塗材の上塗り		材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
工程						工程内	工程間	
1	下地調整	下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイタンス、エフロレッセンスは完全に除去し、含水率10%以下（PH 10以下）に管理して下さい。豆板、欠け、不陸、目違いなどはダイヤモンドフィラー、ダイヤモンドフィラー、またはセメンジャス # 2000等で平滑に補修して下さい。						
2	下塗り	ダイヤワイドシーラー 無希釈	15kg	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 100～150m <sup>2</sup> /缶	1	—	2時間以上	刷毛 中毛ローラー エアレス
3	主材吹き	ダイヤエボンE1液型 清水	20kg 0～0.4%	1.3～1.5kg/m <sup>2</sup> 14～16m <sup>2</sup> /缶	1	—	24時間以上	タイルガン
4	(凸部処理)	主材吹き後、20分以内に硬化プラスチックローラーに塗料用シンナーをつけながら軽く押える。(押さえ模様の場合のみ)						
5	上塗り	ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1～2.5% 0～1.5%	0.25～0.35kg/m <sup>2</sup> 42～60m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	—	刷毛 中毛ローラー エアレス
5	上塗り	ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1～2% 0～1%	0.25～0.35kg/m <sup>2</sup> 40～56m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上 7日以内	—	刷毛 中毛ローラー エアレス

■弾性主材仕様		材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
工程						工程内	工程間	
1	下地調整	下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイタンス、エフロレッセンスは完全に除去し、含水率10%以下（PH 10以下）に管理して下さい。豆板、欠け、不陸、目違いなどはダイヤモンドフィラー、ダイヤモンドフィラー、またはセメンジャス # 2000等で平滑に補修して下さい。						
2	主 材	弾性主材の標準仕様により塗装して下さい。						
3	上塗り	ダイヤ2液ナチュラルシリコンD A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコンD B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1～2% 0～1%	0.25～0.35kg/m <sup>2</sup> 40～56m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上 7日以内	—	刷毛 中毛ローラー エアレス

※間隔時間は、温度23℃、湿度50%の場合です。冬期、夏期では温度、湿度によって間隔時間にかなりの差異がありますので注意して下さい。

※所要量は下地の形状・状態により変動します。

- 適応下地
- コンクリート（打放し面、合板型枠面、メタルフォーム面、PCパネル面）、モルタル（刷毛引き面、コテ押え面）、ALCパネル※1、コンクリートブロック※2、石膏ボード・石膏平ラスポード、繊維強化セメント板、押出成形セメント板※3
- ※1印＝ダイヤモンド処理  
※2印＝ダイヤガンコンシーラー等の溶剤系下塗材  
※3印＝ダイヤシーラーエボ等の反応硬化形下塗材
- \*改修・金属下地等は各営業所にご相談下さい。

- 包装単位
- ダイヤワイドシーラー ……………15kg缶  
ダイヤアクレスフィラー ……………16kg缶  
ダイヤヒスイエボサビ # 100 …… 15kg缶  
ダイヤヒスイエボサビ#200 A ……16kg ( A液：14.4kg/B液：1.6kg) セット  
ダイヤシンナーN ……………16%
- ダイヤ1液ナチュラルシリコン ……15kg缶  
ダイヤ2液ナチュラルシリコン ……14kg(A液：12kg/B液：2kg) セット  
ダイヤ2液ナチュラルシリコンD ……14kg(A液：12kg/B液：2kg) セット

■施工・管理上の注意	
<p>1. セメント質下地は、表面の含水率が10%以下（pH10以下）になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。</p> <p>2. 材料が付着乾燥しますと取れませんが、塗布面周辺の養生を完全に行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃してください。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残りバリとなります。</p> <p>3. コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。</p> <p>4. 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じの原因となります。</p> <p>5. 施工にあたっては、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因になります。</p> <p>6. 施工環境が気温5℃以下の場合、湿度85%RH以上の場合、結露が発生する可能性がある場合、外部の施工で降雨が予想される場合には施工を避けて下さい。仕上り不良、剥離などの不具合が発生し、本来の塗膜性能を発揮出来ないおそれがあります。</p> <p>7. 施工後24時間以内に降雨、結露等の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。</p> <p>8. 本施工に入る前に試験塗りを行い、施工のタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。</p>	<p>9. 濃色や原色に近い色の場合、強くすると色が取れる場合があります。</p> <p>10. 希釈する場合、希釈量を厳守して下さい。薄め過ぎるときれいに仕上らないことがあります。特に濃色や下地の吸い込みがない場合等は少なめに希釈して下さい。</p> <p>11. 下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。</p> <p>12. 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。</p> <p>13. 工程間隔時間は充分取って下さい。</p> <p>14. 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。</p> <p>15. 材料の保管は気温5～35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。</p> <p>16. シーリング材の上に施工することは避けてください。汚染、ひび割れ、剥離などの不具合が発生するおそれがあります。必要上塗布する場合は、シーリング材との塗り重ね適合性を充分確認のうえ施工して下さい。</p> <p>17. 金属面等塗装下地の差によって塗布量がかわる場合があります。</p> <p>18. 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。</p>
<p>■安全衛生上の注意</p> <p>1. 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。</p> <p>2. 取扱いは、手洗い及びうがいを充分に行ってください。</p> <p>3. 子供の手の届かない所に保管して下さい。</p> <p>4. 作業中・作業後は充分換気を行ってください。</p> <p>5. 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。</p> <p>6. 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。</p> <p>7. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。</p>	<p>8. 中身を使い切ってから廃棄して下さい。</p> <p>9. 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは医師の診断を受けて下さい。</p> <p>10. 臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。</p> <p>11. 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート（SDS）をご確認下さい。</p>

# 株式会社 ダイフレックス

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル

☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021

URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

取扱店

快適・創造・イノベーション

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

耐候形1種

# DIA

## ダイヤ ナチュラルシリコンシリーズ

### ダイヤ1液ナチュラルシリコン

1液弱溶剤形セラミック変性アクリルシリコン樹脂塗料

### ダイヤ2液ナチュラルシリコン

超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料

### ダイヤ2液ナチュラルシリコンD

超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料(弾性)

安全性

低汚染型

防カビ

# ダイヤナチュラルシリコンシリーズ

- ダイヤ1液ナチュラルシリコン** 1液弱溶剤形セラミック変性アクリルシリコン樹脂塗料
- ダイヤ2液ナチュラルシリコン** 超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料
- ダイヤ2液ナチュラルシリコンD** 超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料(弾性)

特殊薬剤の配合により、カビに対して強い抵抗力を発揮。下地や既存塗膜種類に係わらず、一般外壁から鉄部塗装まで広範囲な用途に優れた耐候性を実現する弱溶剤系の塗料です。旧塗膜に対する適用性が広くシーラー不要で直接施工できるケースが多いので、新築はもとより塗替えにも最適で工期の短縮が図れます。

## 低汚染型

セラミック成分と樹脂成分とをハイブリッド化させることにより、耐汚染性に優れた塗膜表面を形成、長期にわたり美観を守ります。

## 防カビ

塗膜に防カビ性を付与させていますので、外壁面のカビを抑制するとともに、カビによる塗膜の劣化を防ぎます。

## 鉛フリー

鉛を使用していないため、環境に優しく、安全性に優れています。

## 耐候型

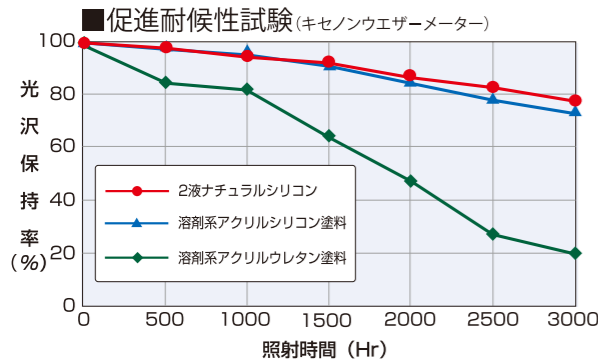
太陽光や雨などの劣化要因に強いシロキサン結合を持つ強靱な塗膜が酸性雨や紫外線・熱に対して優れた抵抗力を発揮します。

## 透湿性

水蒸気を通し、水分を通さない塗膜が室内の結露を防止します。

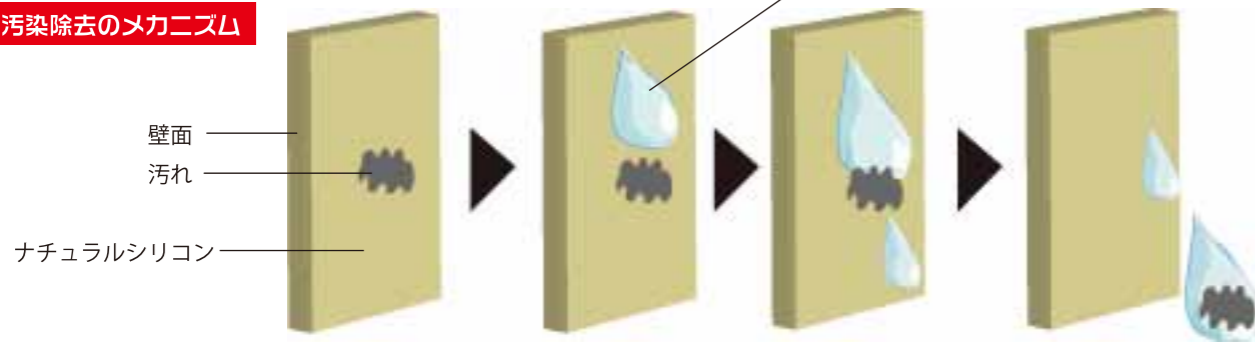
## 低臭性

溶剤系(強溶剤)塗料に比べ臭気が少なく、作業環境の改善に役立ちます。



試験項目	品質基準	結果	試験方法
耐候性B法	照射時間 2500 時間で、塗膜に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率 80%以上で、変色の程度がグレースケール 3 号以上であり、白亜化の等級が 1 以下であること	外観異常なし 光沢保持率：82 グレースケール：4-5 号 白亜化等級：1	JIS A 6909：2003 7.19 ※アクリルシリコン下地

## 汚染除去のメカニズム



## 標準仕様 一般外壁：新規・改装下地

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	新規 下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイトランス、エフロレッセンスは完全に除去し含水率10%以下(pH 10以下)に管理してください。豆板、欠け、不陸、目違いなどは、ダイヤファイラー、ダイヤセメントファイラー、またはセメンシヤス# 2000 等で平滑に補修してください。						
2	ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1~2.5% 0~1.5%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 42~60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	-	刷毛 中毛ローラー エアレス
2	ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1~2% 0~1%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 40~56 m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上	7日以内	刷毛 中毛ローラー エアレス

新規：※下地が押し成型版、GRC版などにはガンコシーラー等の下塗材をご使用下さい。※ALC面にはダイヤALCファイラー・ダイヤアクリルシリコンファイラー又は、ダイヤファイラーで下地調整を行って下さい。  
※複層塗材(硬質)の上塗材としても適用できます。※コンクリート、モルタル、PC板等の新規下地には、下塗材としてダイヤガンコシーラーマイルド又はダイヤガンコシーラーをご使用下さい。  
改装下地：※改修下地のクラック充填処理をする場合には、下塗材としてダイヤアクリルシリコンファイラーをご使用下さい。※旧塗膜がアクリルシリコン樹脂またはフッ素樹脂系の場合はダイヤセランプライマーS、ダイヤメンテプライマーTN等の下塗材をご使用下さい。(状況によっては使用できないケースもあります。)

## 一般外壁：改修仕様(ひび割れ充填仕様)

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	各改修工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン補修、汚れの除去等を行って下さい。						
2	下地処理 ダイヤアクリルシリコンファイラー ※ 中毛ローラー 清水 多孔質ローラー 吹付	16kg 1.0~1.3%	0.3~0.5kg/m <sup>2</sup>	1	-	5時間以上	左参照
		0.5~0.8% 1.3~2.0%	0.8~1.0kg/m <sup>2</sup> 0.6~1.0kg/m <sup>2</sup>	1	-	16時間以上	
3	ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1~2.5% 0~1.5%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 42~60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	-	刷毛 中毛ローラー エアレス
3	ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1~2% 0~1%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 40~56 m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上	7日以内	刷毛 中毛ローラー エアレス

※シリコンエポキシ樹脂を使用した「ダイヤアクリルシリコン」もご使用いただけます。  
※ダイヤアクリルシリコンファイラーの塗膜が薄い場合、旧塗膜の種類によっては仕上材のリフティングの現象(縮み)が発生する事があります。特に溶剤・弱溶剤の上塗りを使用する際、ダイヤアクリルシリコンファイラーを中毛ローラーで施工する場合は2回塗(塗布量:0.6kg/m<sup>2</sup>以上)を推奨します。

## 鉄部：新規・改装下地

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	塗装下地のゴミ、汚れ、油脂類などを取り除いて下さい。旧塗膜の滑膜を残して、劣化膜やさびをワイヤーブラシ、サンドペーパー等による手ケレンや電動工具により十分にケレン除去し、清掃します。鉄部が露出した箇所や溶剤部はダイヤビスイェボサビ#100、又はダイヤビスイェボサビ#200Aで拾い塗りして下さい。						
2	下地処理(1液の場合) ダイヤビスイェボサビ#100 ダイヤシンナーN	15kg 3~6%	0.14~0.16kg/m <sup>2</sup> 94~107m <sup>2</sup> /缶	1	-	4時間以上	刷毛 中毛ローラー
2	下地処理(2液の場合) ダイヤビスイェボサビ#200A A液 ダイヤビスイェボサビ#200A B液 ダイヤシンナーN	14.4kg 1.6kg 0~2%	約0.16kg/m <sup>2</sup> 約100m <sup>2</sup> /セット	1	-	4時間以上 7日以内	刷毛 中毛ローラー
3	ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1~2.5% 0~1.5%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 42~60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	-	刷毛 中毛ローラー エアレス
3	ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1~2% 0~1%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 40~56 m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上	7日以内	刷毛 中毛ローラー エアレス

※下地がアルミ、ステンレス(SUS 304以外)の場合にはダイヤハイエボプライマーをご使用下さい。  
※ダイヤビスイェボサビ#100、ダイヤビスイェボサビ#200Aの塗布量は厳守して下さい。塗布量が少ない場合は点錆が発生する恐れがあります。  
※ダイヤ2液ナチュラルシリコンの場合はダイヤビスイェボサビ#200A、ダイヤ1液ナチュラルシリコンの場合はダイヤビスイェボサビ#100を推奨します。